

## 町内の小学生8人が埼玉県上尾市を訪問。「暑かったなあ...」

町内の小学生8人が7月29日～8月2日の日程で、埼玉県上尾市を訪問しました。その後に行われた報告会では、参加した子どもたちが上尾市での思い出や感想を述べ、多くの子どもたちから「暑かった」と都会の暑さを肌で感じた感想が語られていました。

訪問中は、浦和レッズの本拠地「埼玉スタジアム2002」を見学した他、上尾市子ども会とのクリエーション交流やホームステイ、上野動物園の見学など盛りだくさんの日程で、上尾市の子どもたちと親睦を深めていました。

8月9日、町の教育委員会で報告会が行われました。団長を務めた桑原玲菜さんは「ホームステイ先の家族をはじめ、たくさんの人にお世話になりました。いろいろな体験もできました。学校の友達に話したいと思います。」と感想を報告していました。

金子教育長は「この研修を通じて、都会の良さや田舎の良さ、それぞれを感じたことでしょう。この経験を生かし、これからの学校生活に生かしてください。」と話していました。



## 「楽しかった」い出 夏の思

### 宮崎県日向市東郷町を訪問し、 環境の違いを肌で体感。

幕別町小学生国内研修に町内の小学校から20人が参加し、8月5日から4日間の日程で宮崎県日向市東郷町を訪問しました。町では、1995年から東郷町との間で、相互に子供たちを派遣する交流研修事業を行っています。



東郷町では、若山牧水記念文学館の見学をはじめ、若山牧水の母校である坪谷小学校との交流、ホームステイなど、子どもたちは思い出に残る研修をしました。8月11日に報告会が行われ、団長を務めた白瀬佳就さんは「一番印象に残ったことは、ホームステイです。気候や習慣、言葉の違いを感じました。」と話していました。

子どもたちの感想を聞いた金子教育長は「幕別町を離れ、環境の違う土地で生活したことは、大きな財産。幕別町の良さも感じたことでしょう。この夏の思い出を大切に、学校生活に役立ててください。」と述べました。

